

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

■ 人材育成講座

教職協働時代での経営人材育成策

■ 日時・会場

【大阪】平成29年11月14日（火）大阪ガーデンパレス

【東京】平成29年11月21日（火）東京ガーデンパレス

各1:00 P.M. ~ 4:15 P.M.

(会場は、大阪・東京いずれかご都合のよい方をお選び下さい。)

■ 講師 (大阪・東京 両会場とも)

小野 成志 氏 (学校法人根津育英会 武蔵学園 理事)

小林 嗣明 氏 (学校法人椋山女学園 事務局長)

■ 主催



本セミナーの概要

グローバル化・知識社会化の進展に伴い、大学の機能は高度化、複雑化してきております。このような現状に対応していくために、教育と研究、またそれを実現するための管理運営を統一的行う「教職協働」はこれまで以上に重視されるどころであり、そこに関わる職員には教育・研究から管理運営まで幅広い領域での資質向上が求められることとなります。

そこで本セミナーでは、小野・小林両講師より教職協働時代での学園運営の中核を担う経営人材育成のあり方についてご提言をいただきます。

私学理事者をはじめ管理職の皆様の多数ご参加をお待ち申しあげております。

申込要領

■ 申込方法 本会ホームページ (<http://sikeiken.or.jp/>) の「セミナー申込フォーム」からお申込みいただくか、Eメールに必要事項(参加日、学園名、住所、参加者の役職、氏名)をご記入のうえ、お申込み下さい。
※申込書に記載された学園名、ご住所、役職名、ご氏名等の個人情報は、参加証・請求書・領収書等の発送のために使用します。

■ 参加料 本会の会員は、大阪・東京いずれかご1名様のみ無料です。ただし、追加ご1名様の参加料は5,400円です(消費税込)。なお、追加参加料は、銀行振込でセミナー開催日前までにお納め下さい。

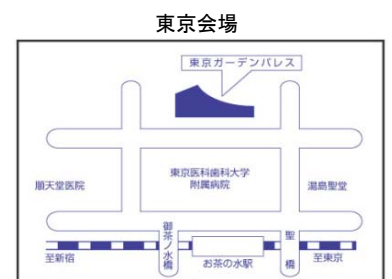
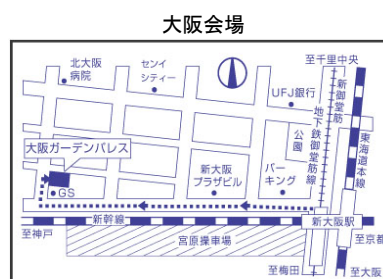
● 振込銀行 (三菱東京UFJ銀行 大阪駅前支店 (当座 No. 0120188)
三井住友銀行 梅田支店 (普通 No. 5815022)
みずほ銀行 梅田支店 (普通 No. 1277449))

● 口座名
公益社団法人 私学経営研究会

■ お問い合わせ先 公益社団法人 私学経営研究会 事務局
☎ 533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目21番33号 俵ビル3階
TEL. 06-6321-2666 / FAX. 06-6321-3207
E-mail: skkseminar@sikeiken.or.jp

■ 大阪会場 大阪ガーデンパレス
☎ 532-0004
大阪市淀川区西宮原1-3-35
TEL. 06-6396-6211

■ 東京会場 東京ガーデンパレス
☎ 113-0034
東京都文京区湯島1-7-5
TEL. 03-3813-6211



■ P.M. 1:00 ~ 2:30

教員と職員のこれから

講師 小野 成志 氏

- 1 日本の高度成長と大学を振り返る
 - (1) 高度成長を支えた日本的経営
 - (2) 企業と大学の相互依存に基づく大学経営
 - (3) 高度成長期の大学教員と職員
- 2 日本の失われた 20 年と大学
 - (1) 低成長時代の日本的経営
 - (2) 問われる大学経営
 - (3) 日米の大学職員の違い
- 3 これからの大学
 - (1) 日本的経営のこれから
 - (2) 大学職員に求められるもの
 - (3) 大学経営の在り方
- 4 大学が消える
 - (1) オンライン教育のパワー
 - (2) MOOC の盛衰
 - (3) 脱学校の社会へ
- 5 まとめ
 - (1) 国立大学の絶望と私立大学の希望
 - (2) 生き残りをかけて

■ P.M. 2:45 ~ 4:15

教職協働時代での経営人材育成策

～ 椋山女学園における人材育成のための「しかけ作り」～

講師 小林 嗣明 氏

- 1 ワーキンググループ（WG）活動
 - ・WGの目的と進め方
 - ・WGの活動内容
- 2 教職協働の始まりと学長のリーダーシップ
 - ・事務局WGから教職協働WGへ
 - ・学長メッセージ、改革アクションプランの策定
 - ・私立大学等改革総合支援事業への対応
- 3 他大学訪問調査活動
 - ・WG活動と他大学訪問調査活動の違い
 - ・他大学訪問調査の活動内容
- 4 人材育成への新たな試み
 - ・課長を中心とした人材育成

講師紹介

おのせいし
小野 成志 氏

〔学校法人根津育英会
武蔵学園 理事〕

1953 年生まれ。筑波大学経営・政策科学研究科修了。修士(経営システム科学)。

学校法人根津育英会武蔵学園において、1989 年以來 20 年近くインターネットの運用管理に携わる。その後 10 年は、総務、財務等を担当。2007 年より理事・評議員。この期間に私立大学における教員と職員の在り方を探ってきた。2012 年よりオンライン教育の研究調査活動を行っている NPO 法人 CCC-TIES 副理事長。現在は、日米のオンライン教育の在り方に関心がある。

こばやし つぐあき
小林 嗣明 氏

〔学校法人椋山女学園
事務局長〕

1975 年明治大学商学部卒業。

1987 年椋山女学園に入職。教務課、大学事務室、財務経理課、学生課、大学事務室長、入試課長を経て、2007 年に総務部長、2013 年から現職。